

公民館祭りに向けて各教室の活動活発化

クラフトバンドを使ったバッグ作りの教室を今年も開催しました。コロナ禍にあったため例年より開始が遅れましたが、11月4日(木)の初日に続けて12日(金)、15日(月)と急ピッチでクラフトバンドバッグ製作に取り組みました。

今年の参加者は15名。使用するクラフトバンドは、事前に注文を取り集めて主事が取り寄せ、注文した人に製作レシピと共に渡しておきました。

初日の11月4日には、設計図(レシピ)に従って、各自が自宅で必要な長さに切って持参したクラフトバンドを、指導の鈴木先生と補助の北井さんから指導やアドバイスを受けながら、今年の四つ畳編みのクラフトバンドバッグ作りの作業が始まりました。

クラフトバンド バッグづくり教室



発行
奥野田公民館

館長: 廣瀬
FAX ☎ [REDACTED]
主事: 中山
FAX [REDACTED]

持参されたサンプルを前に挨拶される鈴木先生(写真右)と会場の全体風景(写真下)



クラフトバッグの制作に取り組む様子



毎回、10〜14名が参加し、指導者の鈴木先生に補助の北井さんを加えると、二階の多目的ホールが狭く感じる程の賑わいでした。

お二人の指導のもとに、何人も参加者は最終日の11月15日には、バッグの持ち手作りなどの仕上げの段階に入っていました。未完成の数名の方は、自宅で仕上げに取り組み、公民館祭りに間に合わせるようになっていきます。

この「公民館だより」を地域の皆様をご覧になっている時には、公民館祭りは既に終わってしましますが、素晴らしい作品が数多く展示されていたことと思います。

プランターの花植え



花のまちづくり事業の補助金を活用しました。



公民館祭りに先立ち、11月13日(土)に、プランターに花の苗を植え付けました。

当日の朝、館長と主事で南園芸にパンジーなどの花苗を買いに行き、熊野の金井さんもお手伝いくださって、プランターに植え付けた後、公民館の玄関前に並べました。

カルトナーージュ教室

公民館祭りの前にといいことで、11月5日(木)の夜、カルトナーージュ教室を開きました。

計画から実施までの周知期間が短かったためと夜の開催であったためか、参加申込者は7名と少数でしたが、講師の小澤先生が事前にカルトン(専用の厚紙)や布、リボンなどを必要なサイズに切ってセットにして下さっていたので、参加した皆さんは二時間半ほどでクリスマスパーティーのリボントレーを完成させることができました。



製作に取り組む参加者(写真上)と完成した作品の数々(写真下)



作品サンプルを前に説明する小澤先生

フラワーアレンジメント教室

今年も公民館祭りに向けて、11月17日にフラワーアレンジメント教室を開催しました。講師は広瀬千恵子先生。実際の活動の様子は、この「公民館だより」の原稿締め切りに間に合わないため、ここに報告することが出来ませんので、右に掲載する写真は昨年のものです。今年の作品の数々は、公民館祭りでご覧いただくことと思います。



4名ほどの小グループですが、毎月第一と第三水曜日の夜に活動しています。



民謡「梅の香」

市内の別の公民館で活動している三味線を弾きながら民謡を楽しむ「梅の香」の一部の人達で、奥野田地区の方を中心とするグループが、11月から奥野田公民館での活動を開始しました。

今年の公民館祭りの展示風景は今回の原稿に間に合わないため
昨年の展示の一部を参考風景として紹介します



水彩画教室の展示

川柳教室の作品展示



保育園児と小学生の作品展示の一部



フラワーアレンジメント



クラフトバンドバッグ
展示コーナー



手作り作品の展示の一部



押し花絵教室の展示と参加者

川柳教室

立冬を過ぎた11月10日(水)の午後、初冬とは思えない暖かな日の中、公民館では11月の川柳教室を開催しました。参加メンバーは講師の田口先生を含めて8名。

持ち寄った句の撰の前後に、田口先生から『俳風柳多留』に収められた七百五十六句のうち、当日のお題の「手」を詠んだ句二十句について説明をいただきました。

題詠句 お題『手』

自由吟

☆印は軸吟(講師作)

・ 手当てして痛み和らぐプロの技

・ どこ置いた頭の上の老眼鏡

玲子

・ 手が足りぬ少し分けてよ千手様

・ 果樹地帯もみじ見てから冬仕事

清和

・ 初詣で柏手打つて祈る幸さち

・ 戦陣に散りし戦友への彼岸花

久孝

・ 「なぜ」「何の」孫にお手上げ知ったふり

・ 逃げ道の一つ残した親心

満治

・ 手をさすり頬あたためた子が二十歳はたち

・ 青空に映える金の実せんだんの

由季

・ コロナの禍声を出さずに手をたたく

・ 餌をやりメダカ眺めて時忘れ

仲子

・ 手編みしたセーター 箆筒に捨てられず

・ もみじ狩りコロナ解禁人の波

直美

☆ 手当てされ目に見えぬもの通い合う

☆ モザイクの葡萄紅葉を丘に見る

裕人

・ 手のしわが苦勞の跡を物語る

玲子

・ あれこれそれ言葉が出ない珍会話

・ 手は宝何をするにも手を使い

仲子

・ 寒くなり夕餉は温い鍋料理

・ 虎の子に手を付け老後資金減る

清和

・ 雨上がり晩秋の色鮮やかに

・ 戦時下の軍手が今は手袋に

久孝

・ 一合の酒で酔う人酔わぬ人

・ 五七五ピタリ嵌らぬ五本指

満治

・ 不器用な生き方が好きコップ酒

・ いつまでもいつまでも手を振る別れ

由季

・ 一人でも大目におかず作るクセ

・ 定期的手帳に記載予定あり

直美

・ 客待てど高速道で足とられ

☆ 同好と手を携えて行く旅路

裕人

☆ 庭に来る鳩の番つがいに和まされ



川柳教室、次回のお題は「耳」です

12月の予定

- 12月 1日(水) 13:30~ クラフトバンド教室
- 12月 1日(水) 19:00~ 民謡梅の香
- 12月 2日(木) 13:30~ 川柳教室
- 12月 7日(火) 20:00~ コールマミー塩山
- 12月 9日(木) 14:00~ いきいき健幸教室
- 12月 15日(水) 19:00~ 民謡梅の香
- 12月 16日(木) 13:30~ 水彩画教室
- 12月 21日(火) 20:00~ コールマミー塩山
- 12月 22日(水) 13:30~ 押し花ローズ

(11月15日時点の予定です)



公民館フェンスに設置された横断幕 (11月6日)